



創立148周年

夏休み号 (令和3年7月20日発行)

kurosyou-dayori

鉄小だより

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kurogane/> 横浜市立鉄小学校

皆で見守り、育てましょう

校長 森 愛子

いよいよ夏休みを迎えます。感染症対策・熱中症対策を続けながらの日々でしたが、子ども達・教職員の努力、各家庭のご協力、地域の皆様のご理解・ご協力のおかげで、教育活動を止めることなくここまでこられたことを心より感謝申し上げます。

二年前の学校だより夏休み号では、PTAお楽しみ会について紹介していました。学校を会場に友達や家族と一緒に自由に回りながら、遊んだり、体験したり、食べたりできる、子ども達にとって最高にわくわくできる場でした。保護者・地域の皆様だけでなく、みたけ台中学校絵画部や市ヶ尾高校ジャグリング部の生徒さんたちにイベントに協力していただくことで、特に高学年の児童は、ちょっと先を行く先輩たちが他者に貢献しているカッコよい姿を見ることにより、自分たちの進学後に思いを馳せることもできました。今年度からは、コロナ禍にあっても持続可能なものとするため、収穫祭のスタイルを変更しました。PTAお楽しみ会についても、従来のスタイルでは実施できないからと中止するのではなく、どんな方法ならばできるかを計画中です。日程としては、11月20日(土)の土曜参観(収穫祭)の午後を予定しております。保護者の方の参加の仕方等詳細は今後相談を重ねて参りますが、できるだけ多くのお子さんをお楽しみ会に参加させていただいて、鉄小ならではのわくわく体験の場としたいと思います。

さて、首都圏の感染者数が急増したこの夏、子ども達が心身ともにゆったりと元気よく過ごすための工夫にお家の方は頭を悩ませていることと思います。感染症対策のルールも整い、加えて熱中症対策についても情報は整理されてきました。横浜市のガイドラインでは、熱中症対策の方を優先するよう、必要に応じて人との距離を保ちながらマスクを外すようにも言われています。どこで何をして過ごすかは様々かと思いますが、たくさんある時間を使い、一つのことにじっくりと取り組んでみたり、いつもはできないことに挑戦してみたり、安心して過ごせる場所でおうちの方と楽しい思い出をつくりたいと思います。また、昨今の痛ましい事件について報道で耳にする度、学校・保護者だけでなく、周囲の方の声かけや気づきが大切であると実感しています。どうぞ地域の皆様におかれましても、引き続き、温かい見守りをよろしく願いいたします。